

横浜市より

「環状3号線（杉田港南台地区）電線共同溝PFI事業」の落札者に決定
ーPFI手法を活用した地方自治体初の取り組みー

2022年2月10日

東電タウンプランニング株式会社

株式会社関電工

日本工営株式会社

東電タウンプランニング株式会社（本社：東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝
ノースタワー 代表取締役社長 鈴木 祐輔）、株式会社関電工（本社：東京都港区
芝浦4-8-33 取締役社長 仲摩 俊男）、日本工営株式会社（本社：東京都千代田区麴
町5-4 代表取締役社長 新屋 浩明）は、横浜市道路局建設課から「環状3号線（杉
田港南台地区）電線共同溝PFI事業」の落札者に決定されました。

【事業概要】

- ・事業名：環状3号線（杉田港南台地区）電線共同溝PFI事業
- ・場所：横浜市磯子区杉田三丁目33番地から港南区港南台六丁目37番地まで
- ・整備延長：約5.5km（道路延長 約2.9km）
- ・事業内容：PFI手法による調査・設計、工事、工事監理、維持管理
- ・事業期間：事業契約の締結日から令和23年3月末まで（予定）
- ・事業者：代表企業 東電タウンプランニング株式会社
構成企業 株式会社関電工
構成企業 日本工営株式会社

本事業は、地方自治体初の電線共同溝PFI事業として、優れたモデルとなるよう
期待されています。

代表企業は構成企業と共に更なる無電柱化推進の一翼を担うことを意識し、迅速且
つ円滑な業務実施体制を構築して、整備期間の短縮、都市の防災力の向上、良好な都
市景観形成や観光振興、安全で快適な歩行空間の確保、ならびに安定した維持管理を
実現します。

<実施場所>



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

東電タウンプランニング株式会社

地域開発カンパニー 無電柱化計画部 03-6368-5739 (直通)